



# 高次脳機能障害家族交流会が開催されました



平成29年11月29日実施

北部保健福祉事務所では、年に4回の高次脳機能障害家族交流会を実施しています。

この交流会は、地域で暮らす高次脳機能障害者の方とその家族の方、支援者の方に参加いただき、日頃の苦労や悩みを話し、共有していくことができるような場となっております。

交流会に参加することで、他の参加者の体験談を聞きながら、時にはミニ講座で勉強しながら、つながりを深めていただき、お互いの励みとしていただければ、と思っております。

今年度に入り、第3回目の交流会が開催され、8名の方が参加してくださいました。この家族交流会では、高次脳機能障害ピアサポートチームセタの代表清野智賀子さんがファシリテーターとして参加され、「家族交流会に参加された目的について、家族及び当事者・支援者が現在感じている問題」をテーマに、それぞれ違った立場で日頃抱えている思いを自由に話していただき、参加者で共有しました！

○今回の交流会の中では、「以前できていたことが、急に理解できなくなってしまったり、家族もその状態に動揺してしまうこともある。」また、「サポートしている家族も高齢化してきており、今後の本人支援に対し、親亡き後の不安や、利用できる福祉資源サービスも充実していないため不安である」等たくさんの率直な意見が話されていました。

★★★今回のファシリテーター清野智賀子さんからのコメント★★★

高次脳機能障害は、明日我が身にも起こり得るかもしれない障害です。老若男女、人も選びません。実際に、大変な思いを皆さんされていますが、まだまだその大変である声が届いていない状態です。法を動かすには、何度も声を出していくしかありません。まだ、この障害については知らない人も多いので、困っている声を出し続けていく事が大切です。



自分の話を聞いてもらえ、とても満足しました。



皆も苦労しているなあ。  
気軽に話ができる場所が  
あって良かった

家族の声を支援に  
つなげたい！

## これまでの参加者の声

次回の交流会でも、皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回の家族交流会は平成30年2月22日（木）午後1時30分から午後3時までです。



申込み・問合せ先：宮城県北部保健福祉事務所 母子・障害第二班  
TEL：0229-87-8011（直通）